

平成25年2月22日
九州地方整備局
佐賀国道事務所

記者発表資料

西九州自動車道唐津伊万里道路 (唐津千々賀山田^{からつちちかやまだ}～北波多^{きたはた}) の開通について ～開通時刻及び開通式典のお知らせ～

国土交通省佐賀国道事務所が整備を進めている西九州自動車道唐津伊万里道路（唐津千々賀山田IC～北波多IC）は、平成25年3月23日に開通する予定ですが、**一般車両が通行可能となる時刻及び開通式典**についてお知らせします。

1. 開通日時：平成25年3月23日（土）**15時00分**

2. 開通区間：唐津千々賀山田IC^{からつちちかやまだ}～北波多IC^{きたはた}間 L=3.5km間

3. 開通に先立ち、開通式典を開催します。

日時：平成25年3月23日（土）**10時30分**

会場：唐津市北波多上平野^{かみひらの}（北波多IC）

※式典に引き続き、テープカットを行います。

主催：西九州自動車道建設促進期成会
九州地方整備局佐賀国道事務所

・開通式典の取材にあたっては、係員の指示に従い下さい

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 佐賀国道事務所
TEL：0952-32-1151（代表）



【総括】	技術副所長	末岡 彰	(内線204)
【事業関係】	工務課長	伊藤 努	(内線411)
【事業関係】	計画課長	松尾 佳久	(内線261)
【式典関係】	総務課長	徳永 泰樹	(内線211)

1. 西九州自動車道及び唐津伊万里道路の概要

- 西九州自動車道は、高規格幹線道路網の一環として計画された道路であり、福岡市を起点とし、唐津市、伊万里市、松浦市、佐世保市等を経由して武雄市で九州横断自動車道長崎大分線に接続する延長約150kmの一般国道の自動車専用道路です。

西九州自動車道の整備により、所要時間の短縮や定時性・走行性の向上が図られ、地域の産業及び経済の発展に寄与するとともに、災害時における緊急物資の輸送や避難用道路としての役割が期待できます。

- 唐津伊万里道路は、西九州自動車道の一部を構成する路線であり、唐津IC～伊万里東IC(仮称)までの延長18.1kmの道路です。

これまでに「唐津IC～唐津千々賀山田IC間 延長4.5km」を平成24年3月に供用してきたところです。

今回、「唐津千々賀山田IC～北波多IC間 延長3.5km」が供用します。

なお、引き続き、「北波多IC～谷口IC(仮称)間 延長4.8km」を平成26年度、「谷口IC(仮称)～伊万里東IC(仮称)間 延長5.3km」を平成29年度に供用することを目標に整備を進めて参ります。

■唐津伊万里道路の概要

- 1) 起 点:唐津IC(唐津市原^{はる})
終 点:伊万里東IC(仮称)(伊万里市南波多^{みなみはた}町府招^{ふまねき})

2) 延 長:L=18.1km

3) 車線数:2車線(暫定)

4) 経 緯:平成4年度 事業化

平成24年3月 唐津IC～唐津千々賀山田IC間供用

5) その他:唐津伊万里道路は自動車専用道路であるため、125cc以下の自動二輪車、自転車、歩行者等は通行できません。

■今回開通区間の概要

- 1) 起 点:唐津千々賀山田IC(唐津市千々賀)
終 点:北波多IC(唐津市北波多上平野)

2) 延 長:L=3.5km

3) 経 緯:平成12年度 用地買収着手

平成15年度 工事着手

※位置等の詳細については、4ページを参照下さい。

■西九州自動車道(唐津伊万里道路)概要図

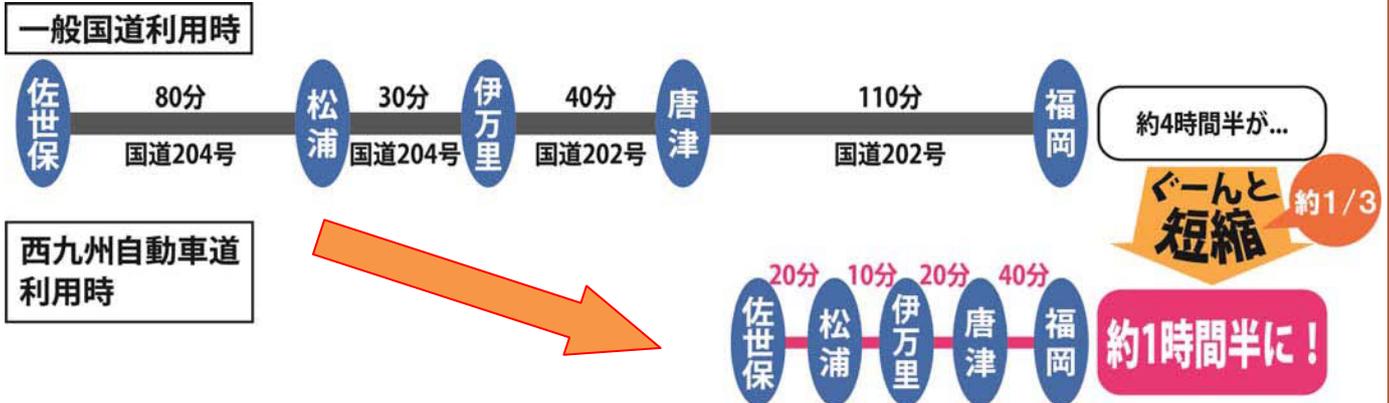


(参考) 平成25年2月15日記者発表資料より抜粋

2. 西九州自動車道の整備効果

①時間短縮効果

西九州自動車道の整備により、福岡市から佐世保市間の所要時間が約1時間半になるなど、**沿線地域間の大幅な時間短縮**が図られます。

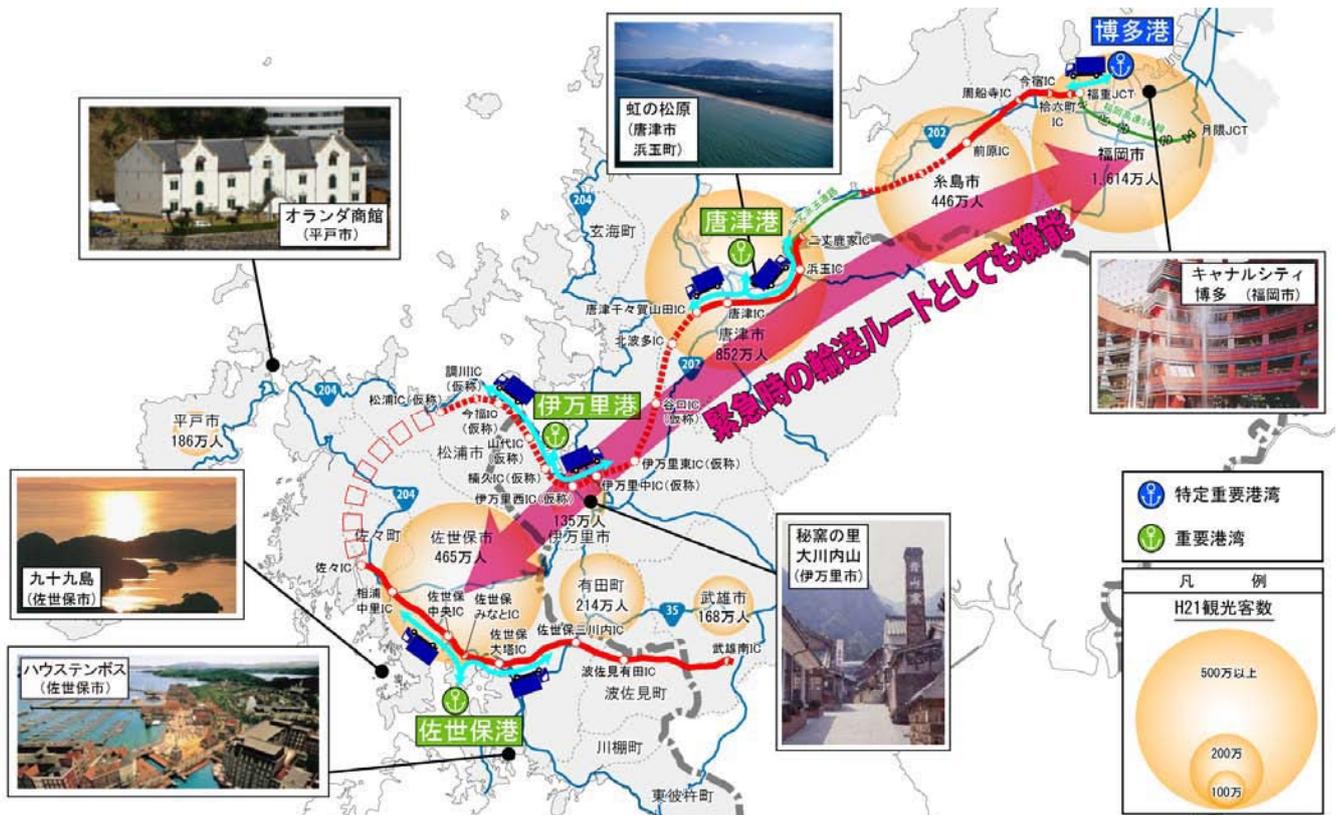


②地域産業への支援

所要時間の短縮により、西九州自動車道沿線に位置する**重要港湾などからの物流効率化を支援**します。また、西九州自動車道沿線の多くの観光拠点を有機的に連絡することで**新たな観光周遊ルートを形成し、観光産業を支援するなど地域産業への支援が期待**されます。

③災害に強い道路ネットワークの形成

西九州自動車道は、災害発生時において、並行する国道202号等の代替路として機能するとともに、九州横断自動車道等と連携し、**信頼性の高い広域ネットワークとして救急・救援活動等を支援することが期待**されます。



3. 今回開通区間（唐津千々賀山田 IC～北波多 IC）の主な整備効果

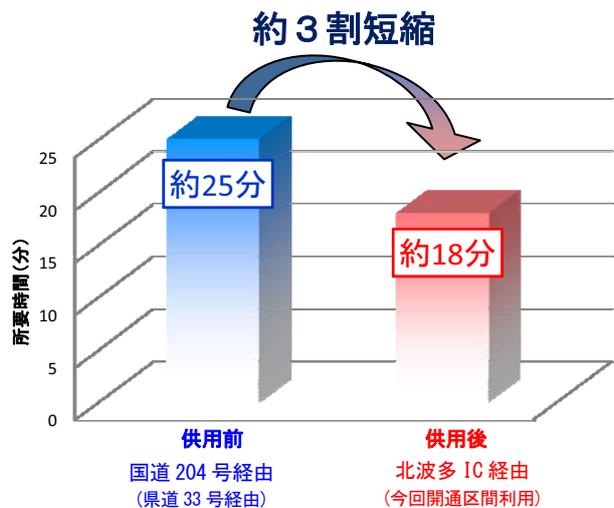
【効果1】 時間短縮・定時性の確保による生活利便性の向上

○今回開通区間の利用により、唐津市肥前町および玄海町から福岡市方面へ国道 204 号等の『*主要渋滞箇所』を通過せずに移動することが可能となり、時間短縮が図られるとともに定時性が向上します。



■ 所要時間の短縮

唐津市肥前町、玄海町から福岡方面への所要時間が約25分から約18分へと約3割短縮。



唐津 IC～国道 204 号・県道 47 号交差点間所要時間：旅行速度調査結果より

※主要渋滞箇所とは、最新の IT 技術を活用したデータや、道路利用者の意見を踏まえて設定された、地域の実態や実感にあった渋滞箇所

【効果2】観光産業への支援

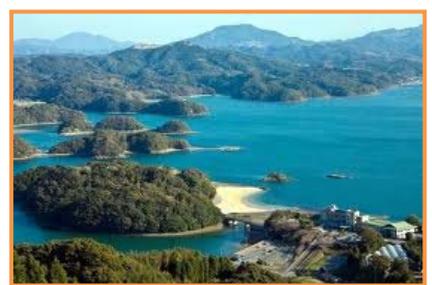
- 唐津市北波多、唐津市肥前町および玄海町は、美しい自然、史跡等に恵まれ、多くの観光資源が存在し、唐津市肥前町、玄海町周辺は「玄海国定公園」に指定されています。
- 今回開通区間の利用により、これらの観光施設等へのアクセス性が向上し、唐津市都市計画マスタープランに掲げる、北波多IC⇔肥前町⇔鎮西町⇔呼子町を結ぶ『玄海灘西沿岸周遊ルート』を形成し、多くの観光客が訪れる唐津市街地と連携することにより、観光入込客数の増加（交流人口の拡大）が図られる等の観光産業の支援が期待されます。



玄海エネルギーパーク
[玄海町]



ぼたんと緑の丘
[唐津市肥前町]



いろは島(玄海国定公園)
[唐津市肥前町]

【効果3】地域産業への支援

- 佐賀県伊万里市の特産品である「伊万里梨」は全国第8位の収穫量を誇り、全国第2位の果樹面積を有しています。
- 「伊万里梨」は、これまで国道202号等を利用し、主に福岡市を經由して関東、中部、関西方面へ搬送されてきました。
- しかしながら、国道202号は、線形不良箇所等の急カーブが多く存しており、搬送中の荷痛み等の品質低下が懸念される状況にありました。
- 今回開通区間の利用により、**横揺れの少ない円滑な搬送が可能となり、商品の品質向上が図られる等の地域産業の支援が期待**されます。

